

実中研のライブイメージング技術の紹介

3Rを考慮したMRI・マイクロX線CTを使用した動物実験の提案

ライブイメージング技術を使いこなすことで、非侵襲かつ経時的な変化を捉え、実験動物の3Rである代替 (Replacement)、削減 (Reduction)、苦痛の軽減 (Refinement) を考慮した評価を可能にします。

当ランチョンセミナーでは、実中研で実施しているライブイメージング技術を使用した、動物実験手法についてご紹介申し上げます。

実中研ではライブイメージング技術を使った受託試験を実施しています。お客様のご要望により「テラーメイドの遺伝子改変マウス作製からさまざまな受託試験まで」One stopの業務を展開しています。こちらも簡単に紹介させていただきます。

区分	LS-5
講師	(公財) 実中研 小牧裕司 先生 バイオイメージングセンター 室長
座長	(公財) 実中研 水澤卓馬 先生 動物資源技術センター 室長代理
日時	2025年5月22日 (木) 12:15~13:15
会場	会議実1 (コンベンションセンター3F ホールA4)

Bioimaging Center | Imaging Analysis Laboratory

CIEM
Central Institute for Experimental
Medicine and Life Science



7T MRI



11.7T MRI



3D micro X-ray CT

Copyright © Central Institute for Experimental Medicine and Life Science

お問い合わせ先：インビボサイエンス株式会社
sales@invivoscience.com
 044-201-8518